



## 三田シルバーコーラスが活動を再開

新型コロナウイルス問題が始まって以降、当サークルでは永らく休会をしていましたが、6月1日からようやく再開することができました。

休会中もメンバーからの状況を伝えるお便りを随時募集して、メンバー全員で情報を共有したり、先生がYouTubeにアップされた歌に元気を頂くなどして、少しでも仲間との一体感を共有し、モチベーションを維持できるよう工夫してきたので、今回再開できたことは嬉しい限りです。



活動時は「マスク着用」「30分に一度の換気」

「参加時の体温測定」「手指の消毒」など今までと同じ感染対策を行ってまいります。

また早速「中内神ふれあいサロン」から出演依頼があり、その練習が始まりました。

そこでシルバー会員の皆様へ

コーラスメンバー募集のお知らせです。

毎週水曜日シルバー事務所内にて10時から2時間、

明るく楽しい先生の下で練習していますので、

やってみようかなと思われた方は遠慮なく練習会場にお越しください。



## 第52回 シルバーゴルフ大会案内

初夏からだんだん暑さも増し、夏本番となってきますが。コンペ開催日には梅雨も明けていると思います、暑さに負けずゴルフに頑張りましょう。

女性の方の参加もお願いします。



場所 東条ゴルフ倶楽部 (0795-46-1155)

日時 7月20日 (水) 8:45スタート

費用 8,500円 (昼・会食付)

会費 1,000円

締日 6月30日 (木曜日)

申込 代表又は幹事に連絡下さい。

代表 羽尻 安之

幹事 曾波 芳男



## ハイキングのご案内

ハイキング同好会「さんぽ」会

### 第134回 「さんぽ」会月例ハイキング

涼しいトンネルと亦楽山荘を巡る

月日 7月16日(土)

集合場所 JR三田駅改札口前

集合時間 AM 9時00分

必携品 雨具・弁当・飲料水・帽子・マスク・懐中電灯等

行程 名塩駅前 ⇒ 廃線敷 ⇒ 展望広場 ⇒ 親水広場 ⇒ 育樹の丘 ⇒ 滝美の道 ⇒ つつじが丘展望所 ⇒ 城ヶ丘 ⇒ 親水広場 ⇒ JR武田尾駅前

歩行距離 約8.2km

標高差 約150m

交通費 440円 (三田起算)

参加費 300円 (保険料などに充当)

その他

雨天・コロナ感染拡大時・その他不測の事態により中止する事があります。行程は、その日の状況により変更することもあります。参加は、三田市シルバー人材センターの会員であること。

当日時間までに集合場所に時間が来れば出発します。

お問合せは、土屋まで



ここで懐中電灯が必要です。



# サークル・同好会 例会開催予定表

6月15日～7月20日

(サ)サークル室 (多)多目的室 (作)軽作業室 (外)外部

日	月	火	水	木	金	土	時間帯
			15日	16日	17日	18日	
				オカリナ(多)～PM 大正琴(サ)			午前 午後
19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	
		ひばり会(作)～PM	コーラス(多) フォトさんだ(作)～PM 書道(多)	オカリナ(多)～PM 尺八(作)	大正琴(作)		午前 午後
26日	27日	28日	29日	30日	1日	2日	
			つくし(サ)	オカリナ(多)～PM 尺八(サ)	ひばり会(作)～PM		午前 午後
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	
		大正琴(サ)	コーラス(多) つくし(作)	オカリナ(多)～PM 尺八(サ)			午前 午後
10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	
		ひばり会(作)～PM	コーラス(多) 書道(多)	オカリナ(多)～PM 大正琴(サ)			午前 午後
17日	18日	19日	20日				
			コーラス(多) つくし(作)	※都合により変更される場合があります。			午前 午後



サークル・同好会代表 連絡先 (活動の詳細は下記代表までご連絡下さい)



ひばり会	岩本	「さんぽ」会	土屋	ゴルフ	羽尻
書道	西本	大正琴	桑室	コーラス	平野
尺八	倉鋪	フォトさんだ	清水	オカリナ	武川
つくし(詩吟)	中島				

## 会員の慶弔給付について・・・

シルバー人材センターでは、会員の福利厚生の一環として、慶弔給付金の給付を行っています。

基本的に、米寿祝金以外は、本人または、家族からの申請によって給付されることとなっていますので、ご家族にもご周知いただければと思います。

給付金の申請、詳細に関するお問合せは事務局までお願いします。

### 【給付金の種類】

- ・ 米寿祝金 ・ 結婚祝金
- ・ 弔慰金 (本人、配偶者)
- ・ 見舞金 (入院、災害)

## シルバーいこいの広場

### 「帰ってきたヒトラー」(2015年)

ヒトラーが、生きて再び2014年のドイツに現れると言う、奇想天外なストーリーで、ジャンルは一応「コメディ」なのですが・・・主演の役者が、本当にヒトラーではないかと思ってしまうぐらい、成りきって演じています。更に、中には台本の無い部分もあるそうで、演技かそうでないのか分からなくなってしまっていて、頭の中がこんがらがってしまいます。ヒトラーは独裁者ではあったけれど、一部では英雄としている人たちがいることも分かりました。

